

第170回企画展

写真で見る

酒田の大正ロマン

2011.6.4(土)
~7.24(日)
期間中無休

酒田市立資料館
SAKATA CITY MUSEUM

激動の中に華ひらいた大正ロマン

大正時代の15年間は国内外共に激動の時代でした。日本は帝国主義国家として欧米と肩を並べ第一次世界大戦（1914～18）に参戦して国威が発揚した時代です。大戦による好景気で成金が現れ、西洋文化の影響を受けた文芸や文化が地方都市でも見られるようになります。しかし、好景気は長く続かず、戦後の世界恐慌や関東大震災により庶民の生活は困窮していきました。

酒田も大戦の好景気で商工業は拡大しますが戦争の終了と共に不況の波が押し寄せました。しかし、このような状況下、中央で起こった大正デモクラシーという民主的で自由な思想や風潮が酒田の人々にも広がり、大正ロマンと呼ばれる独特の雰囲気を持った文化的事象が酒田にも入ってきました。

本企画展では、新しい時代への幕開けを感じながら文化面、芸術面では退廃的な雰囲気をも併せ持った「大正ロマン」の叙情的な世界を、当時の酒田の風景や建物、文化芸術面で関わりのある人物などの写真を通してお伝えします。



松井須磨子と島村抱月が「復活」を上演した港座



大正3年（1914）に落成した酒田駅



日和山公園を散策する女性



大正15年（1926）に来酒した野口雨情
中山晋平・佐藤千夜子

年会員の募集

会員券 510円
（2名まで入館可）
特典 会員を対象にした
フィールドワーク
や公開講座有



資料提供並びに協力者

長南寿一氏 糸谷 聰氏
竹久夢二美術館 金沢湯涌夢二館
日本基督教団酒田教会
佐藤伝兵工業局 光丘文庫

次回予告

第171回企画展

『よみがえる酒田湊』

～海運と舟運からみる歴史と文化～

平成23年7月28日(木)～9月19日(月)

酒田市立資料館

入館料 一般100円・学生50円
（土・日は小中学生無料）

開館時間 9:00～16:30

TEL/FAX 0234-24-6544

住所 〒998-0046

酒田市一番町8番16号

メール sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp